



今月の題字

佐藤 桃ちゃん  
(豊間根小6年)

# 町のわだい

## 福祉にお役立てください

### 長崎の佐藤平太郎さん 町に50万円を寄付

佐藤平太郎さん（長崎・77歳）が、今年1月に亡くなった姉の未支給分年金など50万円を町に寄付しました。4月15日、役場を訪れた佐藤さんは「姉は生前、訪問介護サービスを受けるなど、町や町社会福祉協議会に大変お世話になりました。気持ちですが、福祉関係に役立ててもらえれば故人も喜んでくれると思います」と川村永爾助役に寄付金を手渡しました。川村助役は「町の福祉向上のため有効に使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。



## 関口川に「北っ子橋」が完成 渡り初めで待望の開通祝う

3月31日、山田北小学校付近に完成した「北っ子橋」の渡り初め式が行われ、町や北小児童、地区民など120人が参加しました。橋は都市計画道路・柳沢北浜線の一部で、関口川に架かる長さ45m、幅12m。両側に幅2.5mの歩道が整備されています。渡り初めは地元三世代の川石勝郎さん(76)、禮子さん(75)夫妻、睦さん(41)、真奈美さん(39)夫妻と美咲さん(15)、優美さん(13)姉妹の6人や沼崎喜一町長など出席者全員で橋を渡し、開通を祝いました。

## 朱振南・南奎雲友好書画展 水墨画と書の世界に触れる

山田町合併50周年を記念して、4月8日から10日まで町中央公民館で朱振南・南奎雲友好書画展が開かれました。朱さんは国立台湾師範大学で講師を務める傍ら、欧米各地で展覧会を開いている書画家。南さんは盛岡市在住で現代日本を代表する書家です。会場には朱さんが岩手山を背景に満開のサクラを描いた縦90cm、横180cmの書画や、南さんが縦160cm、横320cmの四曲屏風に仕上げた書などの大作のほか、山田書道会や日本画クラブ、山田高校書道部の皆さんの作品も展示されました。3日間で町民ら762人が会場を訪れ、斬新な水墨画と書の世界に触れていました。

